

経営健全化方針に基づく取組状況（令和3年度）

○法人名：株式会社漁火

○経営健全化方針を策定した理由

令和元年度決算において債務超過となったため

○財政的リスク状況

（単位：千円）

	令和元年度決算	令和2年度決算
債務超過額（千円）	82,781	89,952
損失補填、債務保証及び短期貸付けの合計額（A）（千円）	—	27,997
標準財政規模（千円）（C）	4,853,222	4,705,705
実質赤字比率（%）	—	—
（A） / （C）（%）	—	0.59%

※令和2年度決算の損失補填は新型コロナウイルス感染症の影響による損失のため

○主な取組状況

【株式会社漁火】

- ・旅行者への営業やオンライン商談会に参加し、新たな販路拡大に取り組んだ。
- ・商品及び企画を開発し、集客を図った。
- ・インバウンド対応に向けた英会話研修、接客研修等社員のスキルアップを図った。

【海陽町】

- ・(株)漁火幹部と本町担当職員で定期的に会を開き、経営状況、経営改善に関する情報共有と意見交換を行った。

○法人の財務状況
(貸借対照表から)

(単位:円)

	令和元年度決算	令和2年度決算
総資産額	29,947,265	36,644,888
(うち流動資産)	18,302,196	25,652,432
(うち固定資産)	11,495,069	10,842,456
(うち繰延資産)	150,000	150,000
負債総額	112,728,610	126,596,842
(うち本町からの借入金)	0	0
純資産総額	△82,781,345	△89,951,954

(損益計算書から)

(単位:円)

	令和元年度決算	令和2年度決算
売上高	280,690,166	241,020,866
売上原価	83,645,456	66,413,870
販売費及び一般管理費	277,641,145	225,769,435
営業外収益	26,079,239	65,802,190
営業外費用	3,323,025	3,635,330
特別損失	41,457,424	17,975,030
当期純利益(税引後)	△99,497,645	△7,170,609